

2023年9月号

2023年10月26日発行

NPO 法人わっか

月次報告書

52



子どもたちには、たのしい時間をすごしてほしい。

ここにいるときは、したいことを

したいようにしてほしい。

そう願って古民家を開放しています。

活動報告書には、古民家につどう子どもたちとの

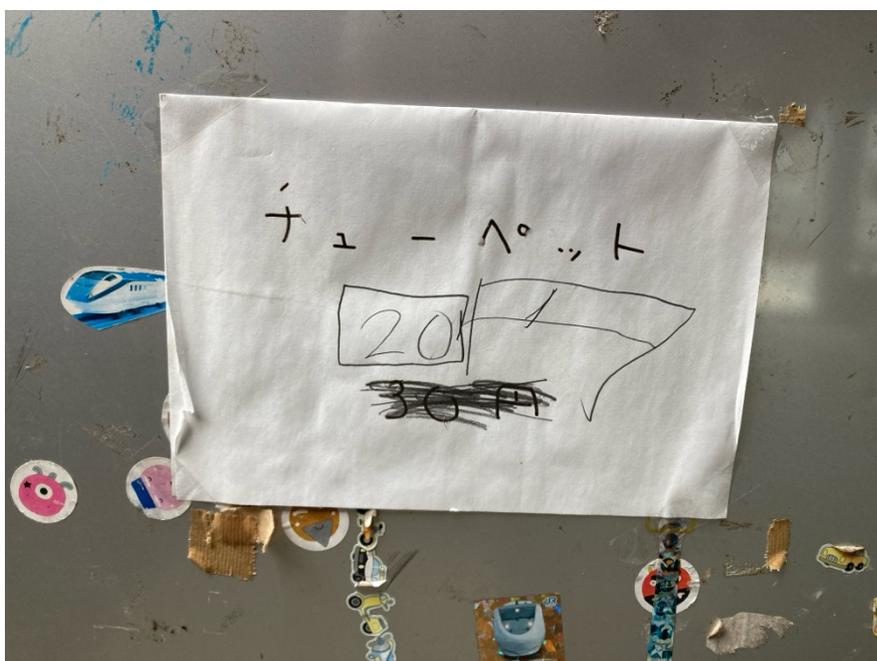
なんでもない時間の一部をのせています。

この時間の豊かさをできるだけ損なわずに

伝えられないかなと試行錯誤しながら

活動報告書をつくっています。

今月も読んでくださりありがとうございます。



古民家開放



子どもたちの
日常の一部になれば





金曜日の夜に、豚丼を作ったところ、それを気に入ってくれて、豚丼ばかり作っていました。

子どもたちのリクエストに応じて食べたいものを作って、それを一緒に食べるのでいいと思うんですよね。

もちろん栄養も大事だけど、みんなでたのしく食べるご飯も、比べるものではないけど、いいんじゃないかなって思います。





2学期になってからも、夏休みに来てくれていた子どもたちが、放課後に集います。

学校が終わって、彼らは自転車でここにやってきます。道と建物の間の限られたスペースに来た子から停めていきます。ある人数以上来ると停められなくなりそうなのですが、工夫して停めています。

(ときどき雪崩をうって、倒れることがあります。)



彼らが平日、学校が終わってから、ここに来るのは16時くらいです。少し早く終わる時でも15時半くらいなので、17時に閉めるので居られる時間はそれほど長くありません。

それでも、来てくれて、彼らのしたいことをして過ごしてくれています。

先日は「かぶとおった」と虫かごに入れたカブトムシを持ってやってきた子がいました。

「はちみつある？」と聞いてくるので「餌？」と尋ねつつ、ごめん、ないんよと言うと、何か餌をあげたいと言います。甘いものならいいと言うので、駄菓子の飴玉を渡すと、虫籠にいれて、食べるかどうかずっと見ています。

「ぜんぜん食べへん」と言い、カブトムシを飴玉の上にのせたり、少し溶けているほうがいいのかも、と飴玉を濡らしたりします。

しばらくすると「おっちゃん、見ておいて」と虫籠をおいて土間で遊び始めます。ときどき、思い出すのか、「食べた？」と聞きにきます。

結局、カブトムシが食べたかどうかわかりませんが、なんだか楽しそうにしていたので、それでいいんだろうなあと思いました。そういう時間まるごとでよかったのかなって思います。

(だいのすけ)

中学から大変なサイクルが何年も続くんだったって Part.1

なおえもん

学校で小学校からテストがあるが、中学校になると、定期テストや実力テストが始まり、中は毎月実力テストが行われ、それが高校・大学まで続いていく。それまでにテスト範囲表に沿って、テスト勉強をするのだが、その間、部活停止や自由な時間が無くなっていく。自分はいつこの前までこのようなサイクルを送って、やっと定期テストが終わったのだ。

テストに対してポジティブな思いを持っている人はいると思うが、自分はネガティブな思いが強い。知人は今年受験生で、自分よりも何倍以上のサイクルを送っているのを感じる。日曜日にカードゲーム大会で出会う中学生の中で、テスト前だからと言って、の時間勉強したという子もいた。少し息抜きをして、このあと2時間勉強しないといけないって。知人も中学生の子もポジティブか、ネガティブかどっちを思っているかわからないが、テスト勉強してるって話を聞くと『大変だな、がんばれ』って、テスト終わったって聞くと『お疲れさま』と誰に対してもつくづく感じる。

『テスト終わったと思ったら、またテスト』こんなサイクルが何年も続く。中学から考えると、高校までの人はの年間、大学や短大行く人はだいたい10〜20年間、大学院とか行く人はそれ以上。想像すると自分には耐えられないな、自分分はもう少し楽に過ごせてるんだな、と。他の人はどうやってがんばってるんだろうな、と。

ただ、今回は今までとは違い、テストに楽しく取り組めた、ある『挑戦』がありました。次回も同じ『挑戦』をするので、その訳を来月に書こうと思います。

2023年9月に頂いたご寄付

物品でのご寄付

ホームランバーは、いつも金曜日にきてくれる方から。
ホイップは『フードバンクまいばら』さんを通じて、日世さまより
お菓子は、『フードバンクまいばら』さん
おちゃは米原市社協さん、お米は市民の方からです。



マンスリーサポーター **25** 名

荒巻りか、大溪麻紀子、後藤基志、佐藤笑代、佐藤真紀、佐藤桃子、柴原隼、鈴木愛子、西村、廣部奈緒美、藤澤彰祐、前田諭、マコトヤ、南出吉祥、三輪恵美、吉田尚子、安田寿彦、大濱哲、〇様（敬称略）

都度ご寄付 **0** 名

助成・補助団体、応援企業 **5** 団体（2023年度）

米原市、独立行政法人 福祉医療機構、タノシニア合同会社、マコトヤ、紙 eco（敬称略 2023.6.1 現在）

SNS もよかったら、覗いてみてください。日々の様子や、古民家を開ける日などを載せています。

Facebook  こどもと大人の居場所 わっか

Twitter  アカウント名 @NpoWacca

Instagram  アカウント名 @npo_wacca

この活動を ご寄付で支えてくださいますか。

わっかの古民家開放には、人件費をのぞき年間約 70 万円程度の運営費が必要です。

いま寄付により、約 35 万円がいただけおります。残り約 35 万円を、補助金がいただけている間に確保したいと思っています。

ご寄付には『1回（都度）』と『継続』の2つの方法があります。

ご都合のよい方法でご支援いただけると幸いです。下記の表をご参照ください。

寄付の回数	銀行振込	クレジット決済
1回（都度）	①	②
継続（毎月）		③ ※月 500 円から可能です。

①：下記の口座にお振り込みください

■滋賀銀行

支店名：彦根駅前支店 口座番号：普通 0030723

口座名義：トクヒ) ワツカ

②：こちらの URL です → <https://congrant.com/project/wacca/1589/form/step1>



③：こちらの URL です → <https://congrant.com/project/wacca/724/form/step1>

